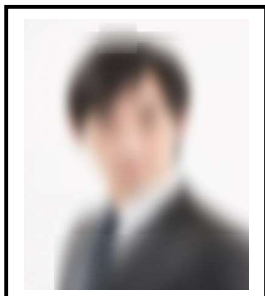




## Reference Check Report



氏名	調査 一郎 (チョウサ イチロウ)
性別	男性
生年月日	1990年10月10日 29歳

現住所	〒111-1111 ○○県○○市○○町 1-1-100マンション 111号室		
電話番号	携帯/090-1111-1111	自宅/03-1111-1111	
最終学歴	2009年4月~2013年3月 ○○大学 ○○○学部 ○○○学科		
最終職歴	2014年4月~現在 株式会社○○○		
資格	TOEIC700点 / 販売士1級		
趣味	フットサル / 釣り		
配偶者	有り	扶養義務	無し

## 取材結果

申告内容の相違の有無	ポジティブ要素	ネガティブ要素
申告内容に問題無	取材結果に問題無	取材結果に懸念有
ご本人が申告している在籍期間 職務内容、役職に相違はありませんでした。 (詳細は6P)	職務内容、業務上スキル、コミュニケーション力の高さが聞かれています。 (詳細は9P)	自分の意見を押し通す傾向があり、 協調性に欠ける性格が聞かれています。 (詳細は12P)

## 候補者の評価

規律性	勤怠	責任感	ストレス耐性	協調性

取材結果からの評価を3段階で示しております。 問題なし やや懸念あり 懸念あり

## 候補者の性格特性

性 格	自分が知らない物事や新しいものに幅広く興味を持ち取り入れようとする好奇心旺盛な性格で、他人の意見に流されず的確な意思決定ができ、一から自分で作り上げるといった仕事で強みを発揮します。他方、 <u>自分の意志を押し通す頑固な一面が見られることから、思い通りにいかない場合、内面で物事をネガティブにとらえてしまこともあります。</u>
行動特性	行動パターンとして、自分の意図する方向へ相手を導いたり行動を促したりすることを好みます。コミュニケーションの手段を適切に選び、 <u>深い信頼関係や親密な関係を築くことを得意としています。</u>
強み・弱み	幅広い人脈を持ちコミュニケーション力の高さが強みであり、人との信頼関係を築く能力が備わっていると考えられます。弱みとしては自分の思ったままに発言をし行動をする傾向があり、 <u>周りからは「自分勝手な人だな」という印象を与えてしまいます。</u>
ストレス耐性	自分の感情や意志の主張ができるためストレスを感じる事が少ないが、 <u>自分の意にそぐわない状況に置かれると行動が鈍化する可能性がある</u> ので注意が必要です。
成熟度	自分の能力を社会・組織のために活かすことができる可能性が高いです。 <u>重要なポジションを与えられた場合、自分で考えて主体的な行動が自己利益のためでなく、他者のために高い合理性を発揮することができます。</u>

## 面接時のアドバイス

調査一郎さんのリファレンス結果を踏まえた面接

面接での協調性の現れ方を確認しましょう。

我が強い人は自分の考えや行動が必ず正しいという前提があるため、仮に自分とは違う意見や行動を採用して成功しても納得がいかずチーム内の輪を乱し協調性が乏しい傾向があります。

質問の仕方としては以下の例を参考にしてください。

『あなたが仕事をする上で他人と意見が食い違った場合、自分なりにどのように解決していましたか？』

⇒自分の意見を押し通すなど自己中心的な回答は、周囲と適応することが苦手な傾向があります。

## 候補者のネット情報

候補者のSNSが確認されています。仕事に関係する内容が多く投稿されており、幅広い人脈を持ちコミュニケーション力の高さを感じさせる内容が見受けられます。また職務上つながりのある関係者を思いやる一方で、中傷や愚痴ともとらえられる発言が確認されています。仕事に対する思いが強く、自分の主張を押し通す「我が強い」性格を踏まえインタビューを行う必要があると考えます。

Twitter <https://twitter.com/cyousooooo>



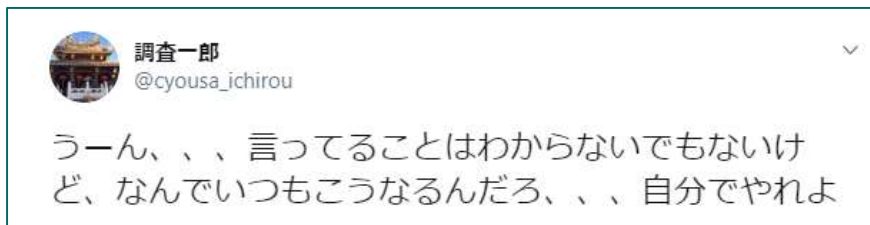
## ポジティブ要素

本人の強みである「人脈の広さ、仕事に真摯に取り組む意識、同僚を気遣うやさしさ」が見受けられます。

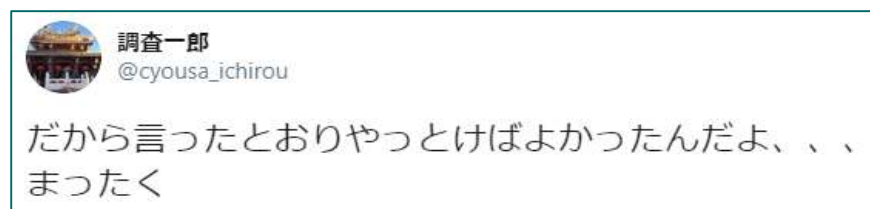
 <p>調査一郎 @cyousooooo</p> <p>みんなのおかげで副デスクになれました！ ありがとう！これからもよろしく！</p>	 <p>調査一郎 @cyousooooo</p> <p>素晴らしい人やビックな人との出会いと繋がりは、いい人生や夢の実現の原動力となるのだね。この出会い、大切にしなきゃ。</p>
 <p>調査一郎 @cyousooooo</p> <p>今日は久しぶりのお疲れ様会やりました！みんなのおかげで乗り越えられた！感謝です！</p>	 <p>調査一郎 @cyousooooo</p> <p>徐々にテンション上がる仕事が舞い降りてきてヤバい。</p>
	 <p>調査一郎 @cyousooooo</p> <p>同期みんな熱い！お時間ある方読んでやってください！</p>

## ネガティブ要素

本人の弱みの部分である「自己中心的、周囲に自分を合わせられない、協調性が乏しい」傾向が投稿内容から見られます。他人と意見や行動が違った場合、どのような受け入れ方をしてきたか確認する必要があります。



※周囲に自分を合わせ適応することが苦手な傾向があります。



※自分とは違う意見や行動で失敗した場合、自分の意見以外は聞き入れないと思う傾向があります。



※仕事上かプライベートで何らかのトラブルを抱えたと思われるため、確認する必要があると考えます。

## 会社情報

現職	会社名	株式会社 ○○○社（正社員）		
	住所	本社：○○都○○区○○2-2-2		
	業種	情報通信業（出版業）	最終職位	クロスメディア事業部 /チーフディレクター
	入社日	2014年4月	退職日	（在籍中 2020年6月 退職予定）
	職務経歴	2014年4月 週刊誌編集部 2018年4月 副編集長就任 2020年4月 クロスメディア事業部 チーフディレクター		

「株式会社○○○」ホームページ URL <https://www.ooo.co.jp/>

株式会社 ○○○社

商号：株式会社 ○○○社

所在地：〒104-0000 ○○都○○区○○2-2-2

代表者：代表取締役社長 ○○ ○○

設立：1935年（昭和10年）4月11日

創業：1946年（昭和21年）5月10日

資本金：2,000万円

従業員：143名（男87名、女56名） 2020年1月現在

## 推薦者情報



会社名	株式会社○○○
氏名	調査次郎
性別	男性
年齢	40歳
部署	クロスメディア事業部
役職	マネージャー
関係性	現在の上司
勤続年数	20年



会社名	株式会社○○○
氏名	調査花子
性別	女性
年齢	30歳
部署	営業部
役職	チーフ
関係性	同僚
勤続年数	5年

## 申告内容の相違の確認

## ヒヤリング項目

## 在籍期間

## 質問内容 1

『御社に入社したのが 2014 年 4 月とのご申告ですが、在籍期間にお間違いはないですか？』



上司 ○○マネージャー

『人事部に確認しましたが、本人の申告通り 2014 年 4 月 1 日に入社し現在に至っております。』



同僚 ○○チーフ

『私は 2015 年 4 月入社ですが、私が入社した時には在籍していました。ご本人からも 2014 年 4 月 1 日入社と聞いておりますので間違いありません。』

## ヒヤリング項目

## 職務内容（現在の職務・役職）

## 質問内容 2

『現在候補者が在籍している部署はクロスメディア事業部でチーフディレクターを務めているとのことですが、こちらの役職でお間違いはないですか？また、どのような職務内容を行っているか教えてください』



上司 ○○マネージャー

『入社して週刊誌の編集部に配属されました。5 年間編集部で芸能班の記者をしていましたが、2019 年 5 月に広告部へ異動し、2020 年 4 月からはクロスメディア事業部のチーフディレクターとして電子書籍の企画・運営業務を務めています。』



○○チーフ

『現在は電子書籍を企画・運営する部署でチーフディレクターを務めています。その前は週刊誌の編集部に在籍していました。現在の部署には、電子書籍の普及に伴い弊社でも書籍の電子化を進める必要性が高まり、そこで本人の裁量を買われ、現在の部署に異動になったと社内の噂で聞いております。新刊書籍の電子化と、廃刊になった書籍の復刻などを行っているようです。』

## ヒヤリング項目

## 職務内容（過去の職務・役職）

## 質問内容 3

『先ほど現在の部署の前は週刊誌の編集部に在籍していたとお話でしたが、その部署では具体的にどのような職務・役職についていましたか？』



上司 ○○マネージャー

『入社してから週刊誌の編集部に配属され 5 年程在籍していました。芸能班の記者として活動し、2018 年には副編集長に抜擢されていました。その後、2019 年 5 月に広告部に異動し、内勤で広告の入稿・出稿の進行管理を担当した後、現在の部署に在籍しています。』



同僚 ○○チーフ

『入社後週刊誌の芸能班に配属され、芸能記者としての編集業務を行っていました。超有名男性アイドルグループ多数在籍の某芸能事務所を担当し、一時期はスクープ記事を連発してましたね。その実績によるものだと思いますが、副編集長に抜擢され芸能記事の統括を行っていました。その後は広告部に異動し雑誌広告の入稿・出稿を取りまとめる進行管理を行っていたのではないかと思います。』

## ヒヤリング項目

## 勤務態度（時間厳守・欠勤）

## 質問内容 4

『候補者の勤怠状況についてですが、入社してから現在まで時間に対する意識に何か問題になる行動はありますか？例えば遅刻や欠勤、会議に遅れてくるといった時間に対するルーズな面はありましたか？』



上司 ○○マネージャー

『今の部署では出勤時間や会議の時間に遅れたことなどは特にありません。欠勤もありませんし時間を守らないイメージはありません。時間に対する意識は社会人として常識的な考えを持っていると思います。』



同僚 ○○チーフ

『週刊誌時代は不規則な時間帯の勤務でしたので、いつ出勤しているのかわかりませんでしたし、今も私が所属する部署とフロアが違いますのでわかりませんが、そういう面での悪い噂は耳にしたことはありません。時間に対する意識に問題はないと思います。』



## 「取材から得られた回答のポイント」

### ① 「在籍期間」

在籍期間は人事部の記録と合致しており、ご本人が申告している期間と相違はありません。

### ② 「職務内容（現在の職務・役職）」

ご本人の申告通り、2020年4月からクロスメディア事業部でチーフディレクターを務めていることが推薦者から確認されています。

### ③ 「職務内容（過去の職務・役職）」

入社後2016年4月～2020年3月まで週刊誌編集部~~に在籍していた~~との申告ですが、2019年4月から2020年3月まで広告部に在籍していたことが確認されています。候補者からの申告には無いため所属部署の相違が確認されています。

### ④ 「勤務態度（時間厳守・欠勤）」

遅刻・欠勤など無く、社会人として時間に対する意識に問題は聞かれていません。



## 「面接時に確認したいポイント」

所属していた部署の申告に相違が確認されているため、本人への確認が必要であると考えます。

質問の仕方としては以下の例を参考にしてください。

『申告にはありませんでしたが、2019年4月から2020年3月まで広告部に在籍していませんか？』

⇒記載漏れの可能性があります。取材から判明した事実を伝え、何らかの事情があり記載しなかった可能性があるため注意が必要です。



## ポジティブ要素についてのリファレンスチェック

## ヒヤリング項目

## 人間性に関する長所について（強み）

## 質問内容 5

『一緒に仕事をしてみて実感する候補者の強みはどのようなところにあると思いますか？具体的にどのような状況になると強みを発揮すると思いますか？』



上司 ○○マネージャー

『強みはやはり週刊誌時代に作られた人脈とコミュニケーション能力だと思います。部下や同僚からの信頼も厚いですし、芸能班で数多くの取材を行った経験から、相手の本音を引き出す力や論理的に分かりやすく伝える力があると思います。また、この書籍は電子書籍として配信すべきという具体的根拠を提示し企画案を作成したり、新しいことを取り入れようと常にアンテナを張っていたり、デジタルに対する知識も豊富ですし、勉強熱心で常に新しい企画を模索していると思います。』



同僚 ○○チーフ

『強みは誰とでもすぐに打ち解けられる性格だと思います。人を惹きつける魅力があると思いますし、記者時代の経験から相手の話を理解し咀嚼する力があると思います。週刊誌の記者は弊社では花形の部署ですし、経験談を聞いてると面白いですね。記者時代に業界人と接して培ったコミュニケーション能力が一番の強みだと思います。また、企画・提案力も強みだと思います。広告部でクライアントと接する機会が増えたことで、クライアントの生の声や要望を聞いたことがきかく・提案力に繋がっているのではないかと思います。』

## ヒヤリング項目

## 仕事のスキル

## 質問内容 6

『候補者の仕事のスキルは高いと思いますか？そう思われる理由とそれを裏付けるエピソードがあれば教えてください』



上司 ○○マネージャー

『週刊誌の編集部時代に書籍の出版も併用して行っていたようで、有名な著者とも交流があったようです。元々誰とでもすぐ打ち解けられる性格なので、関係者に紹介してもらい人脈を広げていったのではないのでしょうか。その点は上司からの信頼を得ていましたし、情報収集能力が求められる部署ですので、その能力を生かし異例の速さで副編集長に抜擢されていました。現在のクロスメディア事業部に異動になったのも、過去に書籍の編集にも携わっており、メディアに関する知識が若手社員の中でも多いこともあり、私が現在の部署に来てもらうよう人事部にお願いしました。週刊誌の編集部での仕事ぶりは誰もが認めるところではあったのですが、

出版不況の流れもあって部数が減ってきてしまって、編集体制を総入れ替えすることになってしまいました。それで広告部に異動になったのですが、現在は今まで培ってきた人脈や企画能力が買われて今の部署に来てもらいました。』



同僚 ○○チーフ

『編集部の時は勤務時間が不規則なこともありあまり会社では会うことがなかったのですが、とにかく忙しそうにしていました。彼の部署は情報収集が大変だと思いますが、外部のライターさんともうまくコミュニケーションが取れていたようで、いつも充実していた仕事をしていたという印象があります。部下が記事のネタに困っていたときなど自分のネタを分けてあげたりしていたと聞いてますし、部下のことを助けたりするなどすることで信頼も厚かったようですね。いずれ編集長になるのではないかと思っていましたが、部数の落ち込みで編集部の人員が総入れ替えになってしまい』

#### ヒヤリング項目

#### マネジメント力

#### 質問内容 7

『候補者は何名の部下をマネジメントしていましたか？また、推薦者から見てマネジメント力はあると思いますか？』



上司 ○○マネージャー

『副編集長の時は部下が 5 人程で、外部のライターさん含めると 20 人程だったと思います。特に芸能記者である部下は個性的な人が多かったから大変だったと思いますね。今の部署だと部下は 3 人程ですね。編集部時代にも部下からの相談に親身になって聞いてますし、教育や管理の面でも部下をマネジメントする能力はあると思っています。』



同僚 ○○チーフ

『週刊誌時代は部下 5～6 人、社外ライターさんを 10 人程管理していたのではないかと思います。社内・社外も問わず人望は厚かったのではないかと思います。特に外部のライターさんとは仲良かったみたいですね。現在の部署ではは 3 名程でしょうか。自分が駆け出しのころ先輩記者に懇切丁寧に教育を受けた経験から、部下にも同じように接していると本人から聞いたことがあります。部下からも悪い評判を聞いたことないですし、そういう意味でもマネジメント力はあると思います。』



## 「取材から得られた回答のポイント」

### ⑤ ヒヤリング項目 「人間性に関する長所について（強み）」

高いコミュニケーション力で部下や同僚から信頼されており、人望があるとの意見が聞かれています。幅広い知識と企画力で業務に貢献していることから、職務能力の高さが窺えます。

### ⑥ ヒヤリング項目 「仕事のスキル」

異例のスピードで副編集長に起用されていることから、社内での評価の高さが聞かれています。情報収集力の高さと人脈を使い以前の部署で実績を上げ、異動先の部署でも業務に貢献していることが聞かれており、職務能力と対応力の高さが窺えます。

### ⑦ ヒヤリング項目 「マネジメント力」

10名～20名程マネジメントを行っていたことが聞かれています。部下や外部スタッフが円滑に業務を行えるよう調整し、相談に親身になって対応したり教育に力も熱心に行うなど、社内での評価も高くマネジメント力の高さが聞かれています。



## 「面接時に確認したいポイント」

どのような状況下において自分の長所や強みが活かせるのか確認しましょう。

チームワークより個人の実力を前面に出すような性格の持ち主なのか協調性がありチームワークが得意なの

か、**自分の強みについて上司や同僚からどう思われているかなどを聞き、その回答から論理性の現れ方を確認しましょう。**

質問の仕方としては以下の例を参考にしてください。

『上司や同僚の方から見て、チームワークで仕事を行うときあなたと一緒に仕事をしたいという気持ちがあると思いますか？一緒に仕事をしたいと思われる理由があれば教えてください』

**⇒上司や同僚の視点で「自身」を説明してもらうことで、客観的にとらえた自分の強みについて聞くことができるでしょう。**

## ネガティブ要素についてのリファレンスチェック

## ヒヤリング項目

## 人間性に関する短所について（弱み）

## 質問内容 8

『仕事のスキルが高かったとお話ですが、一緒に仕事をしてみて率直に感じた候補者の弱みはどのようなところにあると思いますか？具体的なエピソードがあれば教えてください。』



上司 ○○マネージャー

『弱みについては、あえて言うなら我が強く、自分の意見を強引に押し通そうとするところがありますね。でも、間違ったこと言ってるわけではないので、部下たちも最終的には納得しているようですが、彼の意見が決定事項になる傾向があり、議論の余地が無い案件も多々あり、悪いこと夷周囲からの積極的な意見は出てこない状況になっていることは確かです。例えば電子書籍の出版点数など、彼の案を強引に通してしまっていますね。今後エスカレートしなければよいのですが。』



同僚 ○○チーフ

『弱みはあまり見当たりませんが、あえて言うなら、思い込んだら周りを気にせず強引に自分の意見を押し通すところがありますね。同僚の懇親会も候補者の都合を優先してしまったり、そういう意味では自己中心的な性格であると思います。自分を抑えきれないというか、そういうところを同僚の中であまりよく思っていない人もいますし。』

## ヒヤリング項目

## 現職でのトラブル

## 質問内容 9

『候補者のSNSに数年前トラブルを抱えたという投稿があるのですが、在職中に何かトラブルを起こして問題になったことなどはありましたか？』



上司 ○○マネージャー

『編集部時代には少しあったようですね。某芸能事務所が出入り禁止になって取材 NG になったり、取材が行き過ぎて裁判沙汰になったりというのにはありましたが。社内でも有名な大きな出来事だったと思いますが、候補者に限らず芸能班の記者にはよくある事態ではないかと思います。そうは言っても某芸能事務所の件は会社としても痛手でしたけどね…。』



同僚 ○○チーフ

『芸能班時代はいろいろトラブルが尽きなかったみたいですけど、芸能記者なんてトラブルはつきものですから。一時期某芸能事務所ともめたことはあったみたいですね。あと、これは言っていないのかわかりませんが…、外部の女性ライターさんとの不倫疑惑の噂がありましたね…。』

家庭の方も大変だったとか…。本人に真意のほどは聞いてませんが、それが原因で編集部から広告部へ異動になったという噂もありました。その時は本人もとても痩せてしまってやつれた様子でしたね。真意のほどはわかりませんが…。』

## ヒヤリング項目

## 苦手な分野・人物

## 質問内容 10

『仕事をする上で、候補者が苦手そうにしていた業務内容やそういうタイプの人はいましたか？』



上司 ○○マネージャー

『特に苦手そうな分野やタイプの人というのはいないと思います。今の部署でもうまくコミュニケーションとれているようですし、。基本的には誰とでも問題なく接することができていと思います。』



『苦手そうな分野や人はあまりいないと思います。まあ、あえて言うなら週刊誌時代の編集長ですかね。それなりにもめごともあったみたいですし。頭ごなしに理不尽な指令がたびたびあったみたいです。よく愚痴こぼしてるのを聞きました。上司からの命令だし仕方ないですけどね。あと、経費がかかる業務だったので、経費のかかりすぎを指摘されいろいろ言われたことはあったみたいですね。』



## 「取材から得られた回答のポイント」

## ⑧ ヒヤリング項目 「人間性に関する短所について（弱み）」

「自分の意見を強引に押し通そうとするところがある」との意見が聞かれています。他人の意見をよく傾聴し協調性をもって業務を行うことができるかが今後の課題になると思われます。

## ⑨ ヒヤリング項目 「現職でのトラブル」

「取材が行き過ぎて裁判沙汰になった」というトラブルが聞かれています。職務内容から起こりうる事態であるとのことですが、会社としては損害を被っていると思われ、本人の強引な性格から引き起こされた事態とも推測できることから、業務中の行き過ぎた行動には注意が必要であると考えられます。

また、「外部の女性ライターさんとの不倫疑惑の噂がありましたね…。」と聞かれていることから、今後も同様の事態を招く可能性もあり、本人の倫理意識には注意が必要であると考えられます。

## ⑩ ヒヤリング項目 「苦手な分野・人物」

苦手な分野・人物に関する内容は聞かれておらず、高いコミュニケーション力で人脈を作り仕事に貢献する能力は高いと考えられます。ただ、過去に上司と軋轢があったことが聞かれており、社内のルールを順守する意識の低さが窺えるため、注意が必要であると考えられます。



## 「面接時に確認したいポイント」

自分で自覚している性格について確認しましょう。

自己分析で自己を客観視できている場合は大きく周囲からのとらえられ方と誤差は生じていないでしょう。

しっかりと自己分析ができていて、**自分の強みだけを主張するのではなく、弱みを隠さずそのうえでどう向き合っているか、また弱みを受け入れることができる柔軟な性格か判断しましょう。**

質問の仕方としては以下の例を参考にしてください。

『これまでに直面した難題を解決するときに、あなたの弱みが影響したことはありますか？その問題を解決するのにどのような取り組みを行いましたか？』

⇒**経験してきた対人関係での衝突や解決の難しい業務課題に対しての取り組みを具体的に聞く事で、ビジネス成熟度の把握に役立つでしょう。**

## 総 評

### 調査一郎さんのリファレンス結果

仕事に対する取り組みや、その能力を最大限に生かし幅広い人脈作りを行っていた高いコミュニケーション力の持ち主です。社内での人望も厚く、異例の抜擢で重要なポジションを務めるなど、周囲から認められる存在の様ですが、押しの強い性格は我が強く「**強引に自分の意見を押し通す**」傾向があり快く思わない人もいることから、**周囲の意見を傾聴する配慮を持つことが必要だ**と思われるます。

相手から本音を引き出すことを生命線とする雑誌記者という職種においては、我が強いということが必ずしも悪いわけではありませんが、周囲に自分を合わせ適応していくことができるかどうか今後の課題になると考えます。

質問の仕方としては以下の例を参考にしてください。

『強引に自分の意見を押し通し周囲の意見に耳を傾けない我が強い人についてどう思いますか？』

⇒**取材から聞かれている本人の性格について、自分を客観視できているかの確認に役立つでしょう。**

〒102-0072

東京都千代田区飯田橋 4 丁目 2-1 岩見ビル 4 階  
株式会社 企業調査センター

TEL : 03-3868-0026 FAX : 03-3868-0085

